

上部頸椎専門 5

カイロプラクティック 臨床レポート

日本上部頸椎カイロプラクティック協会正会員 廣川 広孝*

上部頸椎一箇所のアジャストメントによる身体の変化を臨床例から報告しています。今回は様々な不定愁訴の患者さんの症例です。

臨床におけるルールは以下のとおりです。

1. 病気・症状の診断、治療は行いません。
2. 必ず検査を行い、上部頸椎のサブラクセーションの有無を確認します。
3. 検査の結果、上部頸椎にサブラクセーションがなければ、アジャストメントは行いません。
4. 他の療法との併用、健康器具を使用しないで様子を見て頂きます。

□症例□

色々な不定愁訴を抱えた女性

性別：女性 年齢：55歳 職業：主婦

●自覚症状：姿勢が悪い。リンパの流れが悪い。

首・背中・腰の痛み。頭痛。目の痛み。
低血圧。自律神経失調。

以上の症状を抱え、平成18年7月31日に来院。

初回・来院1回目 2006.7.31

●アジャスト前の検査

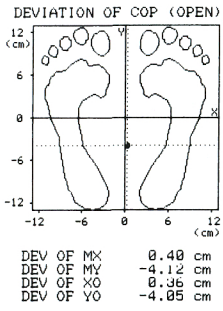
伏臥・仰臥共に右足が0.1cm短い。
仰臥における両手拳上で左手が0.2cm短い。(短足、短手はほとんどない。)
身長152.1cm

上部頸椎リスティングASLでアジャストして、休息用ブースで90分間休んでいただく。

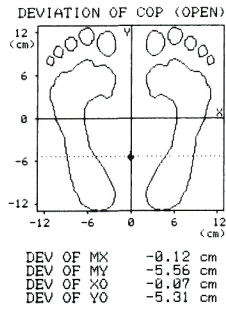
●アジャスト後の検査

伏臥・仰臥共に足の長さが揃う。
仰臥における両手拳上で手の長さが揃う。
身長154.2cm (約2cm伸びている)

*廣川広孝 (ひろかわ・ひろたか)
●連絡先：廣川カイロプラクティックオフィス
〒446-0072 愛知県安城市住吉町3-9-22
TEL&FAX. 0566-97-5515
協会HP：www.specific.jp



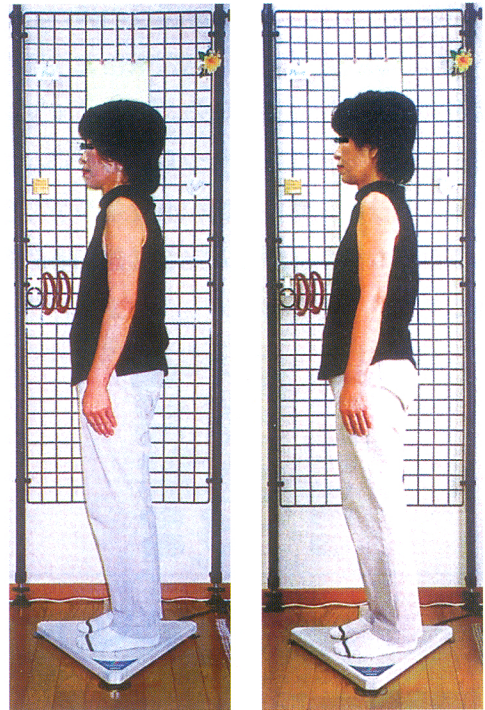
アジャスト前



アジャスト後

アジャスト前、右にあった重心が左へ移行している。

手足の長さが揃ってくると中心から逆側へ移る傾向がある。また姿勢が改善し、身長が伸びている。



アジャスト前

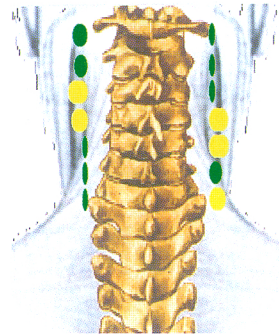
アジャスト後



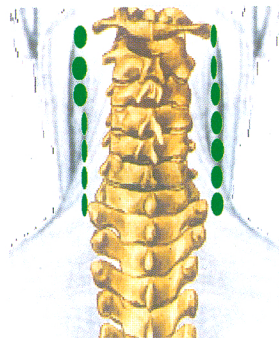
アジャスト前



アジャスト後

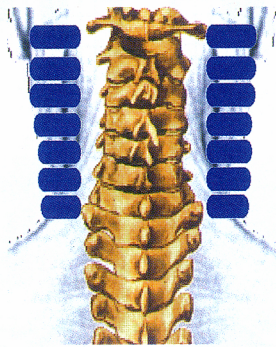


アジャスト前

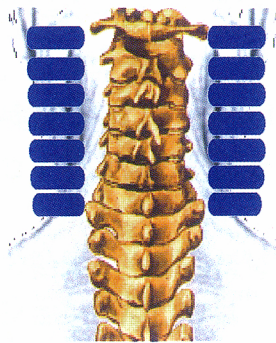


アジャスト後

前のページのグラフは、温度の高い方のバーの幅が広くなり、黄色は緑色より温度差があることを示している。アジャスト前は、黄色も多く幅もバラつきがあるが、アジャスト後は、脊柱両側の温度差がなくなって黄色も消え、幅も安定してきた事が確認できる。



アジャスト前



アジャスト後

上のグラフは、温度が高いとバーの幅は広くなる。アジャスト前は、下部頸椎部の温度が低いが、アジャスト後は、血行が良くなり、下部も皮膚温が上昇しているのが確認できる。

以降、8月17日・9月4日・10月7日に来院され検査を行ったが、いずれもサブラ

クセーションは確認されず、アジャストせず様子を見て頂いた。初回時のアジャストから約3ヶ月半後の11月16日にサブラクセーションパターンの再現が確認されたので、2回目のアジャストを行った。

●経過：「初回時のアジャスト後は2～3日体のだるさを感じたが、その後は体がスッキリして、背中の痛みも和らぎ、頭痛もなくなった。それにより鎮痛剤を服用せずに生活が出来るようになった」という。抗鬱剤（パキシル）も服用しておられたが、量を減らしても不調はなく、朝には疲れが取れている感じが出てきて、時間が経つに連れ体調も徐々に良くなり、目の痛みなど諸症状に悩まされる事が少なくなったそうだ。5ヶ月が経過しているが定期的な検査を受けられる中で、計2回のアジャストを行い、現在は以前より気分良く生活できるようになり、さらに、体操も始めるなど、自らの健康の維持管理を意識して生活されるようになった。

～施術者コメント～

私が上部頸椎専門カイロプラクティックに出会ったのは今から15年前で、首1箇所のみをアジャストするだけで体の諸症状や病気が良くなると聞き、初めは不信感を抱いていました。しかし、故クラウダー先生（Dr.EL.CROWDER1920 - 2002 BJ.パーマーから直接学んだスペシフィックカイロプラクティックの巨匠）のセミナーを受講し

て、その素晴らしさを理解する事ができ、不信感が期待感に180度方向転換しました。

そして、日本上部頸椎専門カイロプラクティック・スクールにて学ぶことができ、卒業後10年間の臨床を通してその成果を数多く実感しています。最も感動する事は人体の備え持つ自然治癒力の威力です。その働きの背後にある、人体を機能させている力（イネイト・インテリジェンス）という

ものに気付かせて貰えたことが、私の人生での貴重な発見となり、上部頸椎専門カイロプラクティックを実践して行きたいと強く動機づけたのです。上部頸椎専門カイロプラクティックは、患者さん自身が自力で健康を回復させ、維持管理するに最も優れた自然療法です。今後もイネイトによる健康管理の手助けをして行きたいと思っています。

上部頸椎カイロプラクティック

—哲学・科学・芸術—

賀来史同著／トム・ジェラルディー推薦・序文／エンタプライズ刊
A4判／438頁／定価21,000円（本体20,000円＋税）

頸椎1番、2番、いわゆる上部頸椎だけを微調整することにより、人間が生来持っているイネイトインテリジェンス（自然治癒力）を活性化させるというカイロプラクティックの理論体系を、特にB.J.パーマーのH.I.O.ホール・イン・ワン学説を忠実に実践できるよう細大漏らさず詳述。



原因はひとつ 健康の鍵は上部頸椎

高橋祐一郎著／B6判／290頁／本体2,000円＋税

上部頸椎のみをアジャストの対象とするスペシフィックカイロプラクティックによって、大きな成果をあげている筆者による力作。約3年にわたって『月刊手技療法』に連載された臨床例に加え、スペシフィックカイロプラクティックが分かりやすく解説されている。



申込み問合せ：たにぐち書店 フリーダイヤル 0120-811-813 フリーFAX 0120-811-817